事業者向け　放課後等デイサービス自己評価表のまとめ

2025年2月作成

	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切で適切であるか。	6	1	国の指定基準を満たしたスペースを確保し、提供させていただいております。 利用児童の成長に合わせ、物の配置等工夫して使用しております。
2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	1	国の職員配置指定基準を満たした職員数を配置しております。（管理者1名・児童発達管理責任者1名・児童指導員（利用定員10名まで2名以上・利用定員15名まで3名以上） 手厚い療育が行えるよう他部署と連携し職員配置を調整しております。
3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	1	滑り止め加工のフローリングに張り替え、手すり等基準を満たした設備になっております。 教室は2階にありますが、身体に障がいのあるご利用者様は現在いらっしゃらないため、階段等で対応しております（エレベータは隣接する建物内にあります） こども達が過ごしやすく、普段の生活に対応出来る環境を整えてまいります。
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか	6	1	清掃をこまめに行い清潔を保てる様にしています。（使用済みのおもちゃ等もその都度消毒しています）子どもたちが心地よくすごせる環境を整えてまいります。
5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	0	7	現在、静養室等の個別のお部屋を用意できていません。 個室が無いためパーテーション等を使い、環境を整える努力をしています。
6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7	0	こまめにアセスメントや振り返りを行い、目標設定をしています。 職員個人も半年ごとに面談を行い、業務改善を進める努力をしています。
7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	年度末に会議を開き、保護者様より頂いた評価表を元に、ご意向を把握しています。 また、業務改善につなげられるよう、確認を行っております。
8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善に繋げているか。	7	0	年に２回の面談や、日々のミーティングで職員の意見を把握し、業務改善に繋げています。
9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	5	第三者による外部評価は現在は行っておりません。
10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	法人内で開催される研修に参加したり、事業所内で年に１０回程勉強会を開催し、資質向上に努めています。
11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0	支援プログラムは職員間で話し合い、児童発達管理責任者が作成しています。 法人のホームページでも公表されています。

	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	7	0	半年に１度アセスメントを行い、事前に保護者様よりいただいたニーズ等を分析した上で、児童発達管理責任者が個別支援計画を作成しています。
13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	児童発達管理責任者を中心に、職員で日々の朝礼等で振り返りを行い、こども達の最善の利益を考慮した検討を行っています。
14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0	職員間で共有し、計画に沿った支援を行い、振り返りや見直しをミーティングにて行っています。
15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0	他事業所や学校の支援計画や、保護者・主治医からの資料を参考にし、日々の活動の記録を確認しています。
16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0	５領域をもとに支援を考え、活動内容も具体的（工作・リトミック・作業）に考えて設定しています。 現在は「本人支援」が主な支援となっていますので、今後「家族支援」「地域支援」にも取り組んでまいります。
17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	0	職員全体で、月１回のミーティングや朝礼時に立案しています。
18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	週替わりで活動を変えたり、活動の内容を月ごとで変え、固定化しない様に工夫しています。
19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7	0	日々のこども達の様子を観察し、集団で行う「リトミック活動」や個別で行う「工作活動」等、個々のレベルに合わせて活動を変えながら計画を作成し、支援しています。
20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担についいて確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	朝礼時に必ず打ち合わせを行い、支援に必要なものを揃えたり、評価の基準を話し合い、職員全員で連携して支援を行っております。
21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日に行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	0	翌日等の朝（朝礼等）に振り返りを行っています。 記録をしっかり残し、職員間で情報を共有しています。

	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	支援後には必ず個別で活動ごとに記録をとり、記録をもとに支援の検証を行っています。
23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0	基本は半年に１度モニタリングを行い、見直しを行っています。
24	放課後等デイサービスガイドラインの「４つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	7	0	・自立支援と日常生活の充実のための活動（来所時の一連動作や身辺自立・お手伝い等）・創作活動（工作等）・地域交流の機会の提供（学童やこども園との交流）・余暇の提供（自由活動やおやつの時間等）を組み合わせて支援を行っています。
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己解決をする力を育てるための支援を行っているか。	7	0	帰りの会等、お手伝いの中でこども達が主体となって活動をすすめたり、お手伝いを自ら選び取り組む環境を整えています。また、買い物体験で自分の食べたいおやつを選んだり、余暇の時間で自分で遊びたいおもちゃを選べる環境も整えています。
26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0	児童発達管理責任者を中心に、担当職員がこども達の状況を把握し理解した上で参画しています。
27	地域保険、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関を連携して支援を行う体制を整えているか。	5	2	主だって今のところは体制は整えておりませんが、法人内の医師や看護師と連携したり、こども部会に参加する事で連携をとりやすくし、支援を行えるようにしています。
28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7	0	学校の情報は、学校のホームページや、保護者様からの情報共有で把握しています。
29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているのか。	7	0	保護者様に確認後、情報を求められれば共有させて頂いております。
30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7	0	保護者様に確認後、情報を求められれば共有させて頂いております。
31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	7	0	こども部会に参加し連携を図り、必要に応じて助言等をいただく機会を設けております。
32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	7	0	桑の実っ子くらぶ（学童）や桑の実こども園との交流の機会を設けています。 2024年度は夏休みに「交流会」を開催いたしました。

	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	7	0	こども部会等に参加しています。今後も積極的に参加できる様、体制を整えていきます。
34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	ご自宅お送りにご様子をお伝えしたり、連絡帳や面談等で発達の状況や課題について情報共有させていただいております。
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング）や家族等の参加できる研修の機会や情報共有を行っているか	5	2	現在ペアレント・トレーニングは行ってはおりませんが、茶話会を開催し、ご参加いただいたみなさんで子育ての悩みや進路の相談等の情報交換の場をご提供させて頂いております。
36	運営規定、支援プログラム、利用者負担について丁寧な説明を行っているか。	7	0	契約時（登録時）に説明させて頂いております。 支援プログラムは面談時にも説明させて頂いております。
37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	現在、保護者（ご家族）のご意向がメインの作成となっております。 今後はお子様の意見も聞きながら（声かけしながら）作成してまいります。
38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか	7	0	面談時にサインを頂き同意を得ています。今後、ご来所が難しい方に関しては、他の方法で同意（サイン）をいただける様検討してまいります。
39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	保護者様からのご相談は、必要に応じて職員間で話し合い、面談や送迎時に支援や助言をさせて頂いております。
40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	7	0	年に１度茶話会を開催し、保護者様同士が交流できる機会を設けております。 また、きょうだい支援については、様々検討中となっております。 今後、前向きに取り組んでまいります。
41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	苦情への対応の体制は整っております。 苦情があった場合には公表し迅速かつ適切に対応しております。
42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	0	すまいる通信（毎月10日発行）やSNSを活用し、発信しております。 今後もSNSは定期的に投稿ができるよう、工夫してまいります。
43	個人情報の取り扱いに十分留意しているか。	7	0	鍵付きの書庫で管理し、教室にも鍵をかけて対応しております。

	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0	「あいうえお表」や「絵カード」を使い、意思の疎通や情報伝達の配慮を行っています。
45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか	5	2	コロナ以降、回数や内容は変わりましたが、法人内で様々イベントを行っています。
46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0	マニュアルは全て作成してあります。教室内の手に取りやすい場所で管理しています。 月１回の避難訓練（火災想定・地震想定）を行っていますが、今後は事故防止・緊急時対応・防犯・感染症対応の訓練も取り入れてまいります。
47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0	BCPは策定してあります。訓練は火災避難と地震避難を月に１回必ず行っています。
48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0	登録や面談時に確認させて頂いております。今後も継続して確認してまいります。
49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか。	7	0	おやつや食事の時間は机を分けたり、事前にこども達の持参したおやつの状況を確認して対応しています。勉強会を行いエピペンの使い方等学んでいます。
50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0	安全計画は作成してあります。研修や訓練を行い、安全管理がされたうえで、支援を行っています。
51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等に周知しているか。	7	0	安全計画をもとに、アレルギー対応のご家族様への対応や、災害時の訓練等の報告を行い、周知しています。
52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	ヒヤリハットは事業所内で共有し、方策については朝礼時や月末のミーティングで検討しています。
53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	虐待防止の勉強会を、事業所内でも法人内でも行っています。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で児童発達支援計画書に記載しているか	7	0	やむを得ず身体拘束を行う場合は、ご家族に説明をし、支援計画書に記載いたします。 職員間でしっかり話し合い、なるべく身体拘束を行わないで支援できるよう、その方法を検討してまいります。